

授業研究デザインシート

秋田県総合教育センター

今回の授業研究会について、実施する項目に○印を付けてください。

学校名	記入者	職	氏名
1. 授業研究会の事前準備について選択してください。(複数選択可)			
A 授業者が授業構想も指導案の作成も担当する。			
B 授業構想段階からの事前検討会を行い、組織的に授業構想を練る。			
C 授業者が作成した指導案についての事前検討会を行う。 ※授業への理解も深まり、授業研究会での協議の深まりが期待できます。			
D 今回の授業研究会の目的と授業者・参観者の留意事項についての事前説明会			
2. 授業参観や授業研究会での教科の扱いについて選択してください。			
A 教科別に実施			
B 教科を越えて実施 ※より多様な視点での研究協議が期待できます。			
3. 授業参観の形態について選択してください。			
A 実際の授業参観			
B 模擬授業 ※授業者以外の先生方は児童生徒役となります。 ※児童生徒の視点で授業を評価することができます。			
C 授業ビデオライブラリの視聴 ※当センターが所有するビデオを視聴できますが、校種や教科が限定されます。			
D 学校授業ビデオの視聴 ※事前に撮影する必要がありますが、任意の時間に視聴することができます。			
4. 授業評価のための記入シートについて選択してください。(複数選択可)			
A 授業参観における教員による授業チェックシート ※授業参観の視点がより明確になります。			
B 児童生徒による授業評価シート			
C 不要 (理由:)			

(裏面につづく)

5. 研究協議の形態について選択してください。(複数選択可)

- A 全体会での研究協議
- B シンポジウム形式研究協議 ※複数の視点でのグループ別協議となります。
- C ワークショップ型研究協議 ※同じ視点でのグループ別協議となります。
※ワークシートの種類も選択してください。(複数選択可)
- ア 時系列シート ※未経験者が多い場合に、有効です。
- イ 概念化シート ※児童生徒や教師の動きに着目したい場合に有効です。
- ウ マトリクス法 ※協議を焦点化しやすくなります。
- エ 指導案拡大法 ※各段階相互の関係について協議しやすくなります。
- オ フリーシート ※経験者が多い場合に、有効です。
- カ その他 ()

6. 授業研究会での指導助言者について選択してください。(複数選択可)

- A 管理職 (校長, 教頭, その他)
- B 教員 (研究主任, 研修主任, 教科(学科)主任, 教諭, その他)
- C 外部講師 (大学教授, 指導主事, その他)
- D 不要 (理由:)

7. 研究協議でのまとめ方について選択してください。(複数選択可)

- A 司会者か指導助言者がまとめる
- B 司会者がキーオピニオン (大切な意見) をまとめる。
- C グループごとにキーオピニオンを発表し, 全体で絞り込む。
- D 今後の授業改善について実践事項をまとめる。
- E その他 ()

8. 授業研究会後の動きについて選択してください。(複数選択可)

- A 直後にアンケート調査を行い, 今回の成果と課題を調査する。
- B 一定期間後にフォローアップ調査を行い, 授業実践に役立ったかを調査する。
- C 授業実践報告書を作成し, 授業改善の状況についての報告会を行う。
- D その他 ()